

病棟:

入院診療計画書

推定される入院期間: 2日

特

別な栄養管理の必要性: 有・無

様

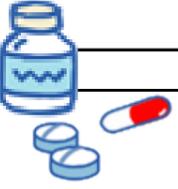
治療方針(目的、手術、処置名): (右・左) 鎖骨骨折術後 抜釘 (Ver2)

主治医: _____

担当看護師: _____

患者様サイン: _____

ご家族様サイン: _____

	入院日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2～ 日目	退院日
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術に対して理解が出来る 術前に体調管理が継続できる 	<ul style="list-style-type: none"> 手術の準備ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 術後、早期合併症を起こさない 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みのコントロールができ、病棟内を歩行できる 退院後の注意事項について理解できる 		
安静度 リハビリ 退院	病棟内を自由に歩けます。 眠れない場合は看護師にお申し出下さい。	なるべく手術までは安静にしてください。	ベッド上安静になります。 主治医からの許可後、痛みに応じて歩行や車椅子での移動が可能となります。	病院内を自由に歩くことができます。 		
食事	通常通りに食べられます。 前日は夕食後より何も食べないで下さい。	時までは水分 (水・お茶・清澄水・OS-1) 摂取が可能です。	看護師の指示があるまで飲んだり食べたり出来ません。水分摂取後吐き気や嘔吐がなければ食事が可能となります。	通常に食べたり、飲んだり出来ます。		
注射 薬剤	持参薬を確認・回収します。 (場合によっては中止していただきます。)	朝から点滴をします。 医師からの指示通り内服して下さい。 (看護師がお持ちします)	手術後も点滴をします。 状態に応じて鎮静剤の処置をしますので、痛みが出てきたら早めに看護師にご連絡下さい。	点滴があります。	創部の状態に応じて抗生剤の内服を飲む場合があります。 	
検査	毎体温・脈拍・血圧を測ります。 採血・心電図・(心エコー)・レントゲン検査を行います。 (外来で行っていただければありません。)	6時に体温・脈拍・血圧を測ります。 手術前にも同じく測定します。	採血を行う場合があります。 	毎体温・脈拍・血圧を測ります。		
処置	手術する側の腕に医師が印をつけます。	手術前に身につけているものは全て外し、手術着・下着(パンツのみ)に着替えてもらいます。血栓予防のストッキングを履いてもらいます。	心電図モニターをつけます。(医師の指示があるまで外せません。) 医師の指示があるまでは酸素マスクをつけます。	創部の消毒を行い、次回診察日を医師と決めます。 抜糸は外来で行います。		
清潔	シャワー浴をしていただきます。		医師の指示のもと離床が可能であれば蒸しタオルでお身体を拭きます。	髪を洗う事ができます。	医師の指示により創部を濡らさなければシャワーが可能となります。	
排泄	歩いてトイレに行く事が出来ます。		尿は手術室で管を入れる事があります。 医師の指示のもと離床が可能であれば、尿の管を抜きます。安静解除後トイレに行く事が出来ます。	特に制限はありません。		
患者様 及びご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院後の生活について説明します。 入院診療計画書の説明をします。 手術承諾書をいただきます。 手術前に医師・看護師から手術に関する説明をします。 麻酔科医による手術前の診察があります。(外来で行っていただければありません。) 		医師からご家族へ手術結果について説明があります。手術から帰室時は処置がありますので、準備が出来たら看護師がご家族に声をおかけします。 	退院療養計画書の説明をします。 薬剤師が退院後の薬の内容と管理について説明します。		

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。
注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。